



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

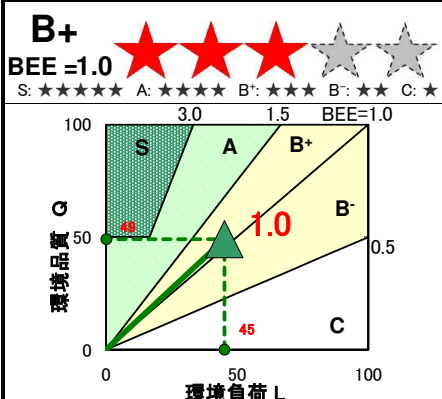
1-1 建物概要

建物名称	(仮称) 平野区平野本町1丁目 新築工事		
建設地	平野区平野本町1丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主	ヤマイチ・ユニハイムエステート(株)		
設計者	(株)日企設計		
敷地面積	1,171.45	m ²	
建築面積	582.66	m ²	
延床面積	3,486.35	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上7階
完了年(予定)	2023年1月		

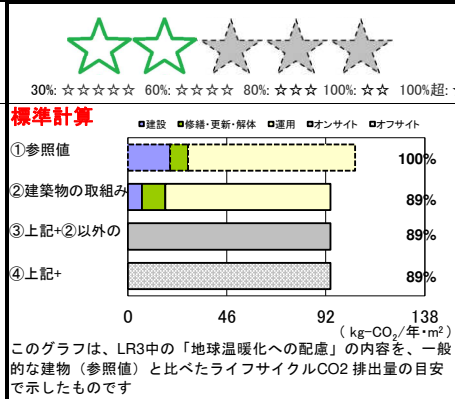
1-2 外観



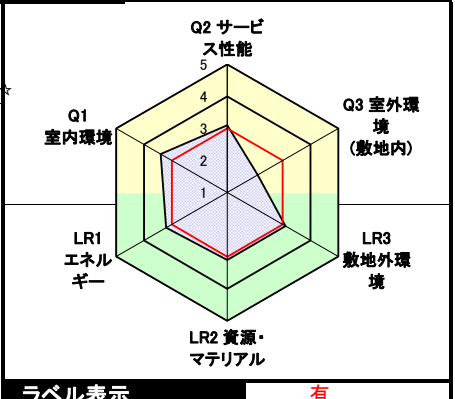
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



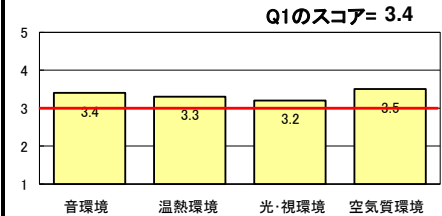
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



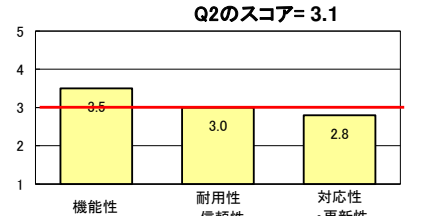
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

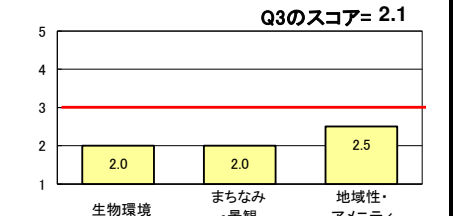
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

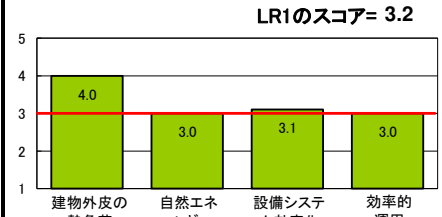


Q3 室外環境(敷地内)

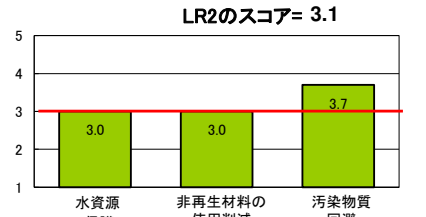


LR 環境負荷低減性

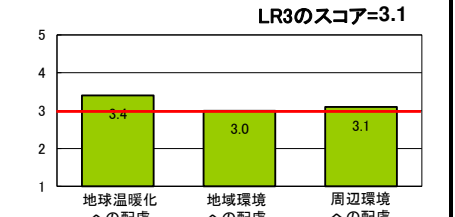
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

室内は、遮音性能や断熱性能の確保、F☆☆☆☆の採用など入居者にとって快適な環境となるよう計画した。LED照明などの高効率設備を採用し、敷地内にはできる限り緑化を設け省エネや室外環境にも配慮した計画とした。

その他

特になし。

Q1 室内環境

開口はT-2を採用し、室内の遮音性能を高めた。また、F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用し、自然換気が可能な窓を十分確保し、快適な室内環境となるよう配慮した。

Q2 サービス性能

躯体の劣化対策等級3相当とするとともに、耐用年数の長い配管を採用し建物の維持管理性に配慮した。

Q3 室外環境(敷地内)

敷地内にはできる限り緑化を行い、敷地内の温熱環境の向上に配慮した。

LR1 エネルギー

断熱等級4相当とし外皮性能を高めるとともに、LED照明の採用など設備システムの高効率化も図った。

LR2 資源・マテリアル

ノンフロン断熱材を使用し、断熱性能の確保と地球温暖化への配慮を両立させる計画とした。

LR3 敷地外環境

ライフサイクルCO₂排出率: 89%。
駐輪場や駐車場を適切に確保し、交通負荷抑制を図り地域環境へ配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.4
配慮事項	LED照明など高効率設備を採用した。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	敷地内にはできる限りの緑化を設けた。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 4.0
配慮事項	断熱等級4相当とした。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.1
配慮事項	LED照明など高効率設備を採用した。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4 (相当)	-	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	0.99	0.99	-